



「核兵器禁止条約」を吟味する(10)

平和と安全を求める被爆者たちの会:2022/06/09

※「核兵器禁止条約」の締約国その後・・・2022年5月17日現在 **61ヶ国** (末尾表参照)

昨年7月以降、6ヶ国の増加・・・加盟国増加は鈍化? 「核禁条約批准の遅い歩み?」

「ウクライナ侵略戦争」で、ロシアの「核兵器恫喝」に**条約は無効だった**。

※締約国の内訳を精査する・・・(1)2022年3月3日、国連の「ウクライナ侵略非難決議」に「棄権」11ヶ国「採決不参加」2ヶ国 (2)2019年10月29日、国連の「ウイグル人権」問題で、「中国支持決議提案国」13ヶ国 (3)2017年7月7日の「核禁条約採択国連総会」で賛成した122ヶ国中、**条約加盟国は「52ヶ国」**(半分以上)

※中国の海洋進出で・・・「核兵器禁止条約加盟国」にも中国との安保協定に地ならしが進行!



<左図>の説明

■印の国：2022年5月、中国との安全保障協定締結協議をしている国。軍事基地・駐留も!

青色下線の国：核兵器禁止条約加盟国

?所謂「小国」に“核大国”中国が「条約第1条」の「核兵器非存在証明」を正直に行うか?

→ 「核兵器禁止条約」は有名無実化へ!

(注)日本の加盟は「第1条」によって日米同盟が破壊され、日本の安全保障と両立しない。

※条約加盟国の一体性の無さ・・・表に示す通り、人権、ロシアのウクライナ侵略(国連決議名称; Aggression against Ukraine) 対中安保協力などで、加盟国の態度はバラバラで核廃絶とは程遠い。・・・→ 核兵器保有国への影響力は加盟国の現状からみて皆無。

※広島市への意見

1. 期待感の先行した「核兵器禁止条約」の美化は止めよ! 私たちは、被爆者とその家族であるが、この条約には日本の平和と安全を脅かす問題が多々ある。批准促進だけの市政には反対。
2. 広島市は別の「被爆者団体意見」のあることを認識し、特定の意見だけを尊重する姿勢を転換するべきである。
3. 「公務員は全体の奉仕者」であるから、被爆者であると否とに関わらず、種々の意見のすべてを集約して行政に反映させなければならない。声の大きな者に引きずられないように!
4. 広島市は「核兵器禁止条約」と日米同盟との齟齬指摘に回答しなかった。そして、「安全保障の問題は国政の議論に依る所」とした。これは逃げ口上である。「核兵器禁止条約」の日本批准を推進するなら、**日米同盟否定の我が国安全保障を提示しない「平和行政」は虚偽である**。
5. ロシアのウクライナ侵略への軍事対抗は、国際法「国際的武力紛争の犠牲者の保護に関する追加議定書」でも認められた正当行為である。一方、「広島市平和推進条例」の平和の定義とは矛盾する。この議定書は「核兵器禁止条約」の法的基盤であるから、広島市は誤認を正せ。

「核兵器禁止条約」加盟国状況 2022年5月17日現在状況

存在地域	加盟国名	略人口	一帯一路締結	香港への態度	ウイグルへの態度	中国の軍事拠点	ウクライナ侵略対応
欧州大陸	バチカン市国	820人					不参加
島嶼(太平洋)	<ニウエ>	1520人	●				投票権無
島嶼(太平洋)	ツバル	1万1千					■
島嶼(太平洋)	ナウル	1万3千					■
島嶼(太平洋)	パラオ	1万8千		■			■
島嶼(太平洋)	<クック諸島>	1万9千	●				投票権無
欧州大陸	サンマリノ	3万3千					■
島嶼(カリブ海)	セントキッツ&ネイビス	5万2千					■
島嶼(カリブ海)	ドミニカ国	7万1千	●	◆			■
島嶼(カリブ海)	アンティグア・バーブーダ	9万6千	●	◆	◆		■
島嶼(アフリカ)	セーシェル	9万7千625	●			候補	■
島嶼(カリブ海)	セントビンセント及びグレナディーン諸島	11万					■
島嶼(太平洋)	キリバス	11万6千					■
島嶼(カリブ海)	セントルシア	18万1千					■
島嶼(太平洋)	サモア	20万					■
アフリカ	ボツワナ	22万5千	●				■
島嶼(太平洋)	ヴァヌアツ	29万3千	●			候補	■
中南米	ベリーズ	38万3千		■			■
島嶼(欧州)	マルタ	43万	●				■
島嶼(インド洋)	モルディブ	51万2千	●				■
南米大陸	ガイアナ	77万9千	●				■
島嶼(アフリカ)	コモロ	85万1千			◆		■
島嶼(太平洋)	フィジー	89万	●				■
島嶼(カリブ海)	トリニダード・トバゴ	139万	●				■
アフリカ	ギニア・ビサウ	192万	●	◆	◆		不参加
アフリカ	レソト	210万	●	◆			■
アフリカ	ガンビア	228万	●				■
アフリカ	ナミビア	245万	●			候補	◆
島嶼(カリブ海)	ジャマイカ	295万	●				■
アジア	モンゴル	336万	●				◆
南米大陸	ウルグアイ	345万					■
中南米	パナマ	418万	●				■
欧州	アイルランド	492万		■	■		■
太平洋	ニュージーランド	495万	●	■	■		■
中東	<パレスチナ>	495万		◆	◆		投票権無
中南米	コスタリカ	499万	●				■
アフリカ	コンゴ共和国	552万	●	◆	◆		◆
中南米	ニカラガ	647万		◆	◆		◆
アジア	ラオス	649万	●	◆	◆		◆
中南米	エルサルバドル	664万	●				◆
南米大陸	パラグアイ	696万					■
欧州大陸	オーストリア	880万	●	■	■		■
中南米	ホンジュラス	959万					■
南米大陸	ボリビア	1135万	●				◆
島嶼(カリブ海)	キューバ	1148万	●	◆	◆		◆
アフリカ	ベナン	1149万	●				■
アジア	カンボジア	1630万	●	◆	◆	建設?	■
南米大陸	エクアドル	1708万	●				■
アジア	カザフスタン	1860万	●				◆
南米大陸	チリ	1895万	●				■
アフリカ	コートジボアール	2638万	●				■
南米大陸	ベネズエラ	2753万	●	◆	◆		不参加
アジア	マレーシア	3200万	●				■
南米大陸	ペルー	3297万	●				■
アフリカ	南アフリカ	5778万	●				◆
アジア	タイ	6891万	●			候補	■
アジア	ベトナム	9467万	●				◆
アジア	フィリピン	1億98万	●	◆	◆		■
北米大陸	メキシコ	1億2619万					■
アジア	バングラデシュ	1億6365万	●		◆		◆
アフリカ	ナイジェリア	1億9587万	●		◆		■

本図は人口の少ない順に 61ヶ国を表記

<凡例と注記>

※対中、対露姿勢と人口等の関係は弊調査に依る

※●:一帯一路締結国

※香港への態度

◆:2020年7月3日国連人権理事会で中国支持決議提案国

■:同上の理事会で中国非難決議提案国

※ウイグルへの態度

◆:2019年10月29日国連総会第三委員会で中国支持決議提案国

■:同上総会で中国批判共同声明国

※中国の軍事拠点 候補

米・国防総省報告で中国の軍事拠点を、新たに設置提案を受けている国

※ウクライナ侵略対応

◆:2022年3月3日、国連総会特別会合で、ロシア非難決議に棄権した国

■:同上で決議賛成の国

※赤色文字の加盟国名

2017年7月7日の国連総会で条約採決不参加の国

※<緑色文字>の加盟国名

国連で投票権の無い「国」

よって賛成 122ヶ国のうち、条約加盟国は 52になる。

※中国の浸透

「軍事的包摂」を推進中の対象国に、ニウエ、キリバス、フィジー、ヴァヌアツ、サモア。